

# 第70回都市計画全国大会

- 御案内 -



主催 公益財団法人 都市計画協会

後援 国土交通省

協賛 宮崎県・宮崎市

平成30年8月吉日

## 第70回都市計画全国大会の開催について

拝啓 季夏の候、貴台におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

まずもって、日頃より、都市計画、まちづくりに尽力されている皆様に対し、心から敬意を表しますとともに、当協会の活動につきましてご理解、ご協力をいただいておりますこと改めて御礼申し上げます。

さて、ご高尚のとおり、都市計画全国大会は、我が国の都市が抱える課題やトピックについて、事例発表を踏まえた意見交換を行うこと等を目的として毎年開催しておりますが、今年の大会は、国土交通省の後援をいただき、来る10月25日（木）と26日（金）の2日間にわたり、宮崎県宮崎市において開催することといたしました。本年の大会におきましては、記念講演として「風景から考えるこれからの都市計画の思想」と題し、東京大学大学院工学系研究科 中井祐教授にご講演をいただき、引き続きまして、以下の三つのテーマを取り上げることとしたしております。

- ①ハード・ソフトを組み合わせた災害に強いまちづくり
- ②コンパクトでにぎわいのあるまちづくり
- ③新技術を活用したまちづくり

来年2019年は旧都市計画法の制定から100周年を迎えることとなります。今までの100年を振り返りながら、次の100年に向けて、日本の都市を美しく、安全で、快適なものへと作り変えていく一つの契機として、これらのテーマについて幅広い意見交換をしていただければとご期待申し上げます。

関係各位におかれましては、御多忙のこととは存じますが、都市計画、まちづくりに関係する多数の方々の御参加をいただきますよう、御案内を申し上げます。

敬具

公益財団法人 都市計画協会

会長 竹歳 誠

## 第 70 回都市計画全国大会 開催県ごあいさつ

残暑の候 皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、第 70 回都市計画全国大会を宮崎県宮崎市で開催することとなりました。

宮崎県は、九州の南東に位置し、西には九州山地、東には太平洋を臨み、輝く太陽、青い海、緑豊かな山々など、豊かで美しい自然に恵まれた地域です。また、全国和牛能力共進会において、史上初めて 3 大会連続で内閣総理大臣賞を受賞した宮崎牛や、出荷量が 3 年連続で日本一の本格焼酎など、食材の宝庫であるとともに、古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向神話の舞台であり、多くの神社や古墳、神楽、史跡などが県内各地に残されております。

全国大会の開催時期には、世界的に有名なダンロップフェニックストーナメント等のゴルフ大会開催地として、春には、プロ野球や Jリーグなどのキャンプ地として、大勢の観光客で賑わいます。

加えて、県内外から訪れる方々を温かくもてなすため、昨年 4 月に「美しい宮崎づくり推進条例」を制定し、県・市町村・県民・事業者が力を合わせ、美しい宮崎づくりを進めているところですので、皆様方には、大会を通じて「日本のひなた宮崎県」の多彩な魅力に触れていただければ幸いです。

さて、わが国は、少子・高齢化の急速な進展とともに、本格的な人口減少の局面に入っており、地方においては、とりわけ中山間地域の活力低下など、地域の持続的な社会経済活動への影響が懸念されています。

さらには、近年、地震や豪雨などによる自然災害が全国各地で発生しており、本県においては、南海トラフ地震による大きな被害も想定されているなど、今まで以上に「常在危機」の意識を徹底し、危機事象に備える必要があると考えております。

このような社会状況を踏まえ、本県の都市計画については、商業・業務・医療等の都市機能を集約した核を中心に、活力ある地域を形成する「人のまとまりをつくる」こと、様々な大規模災害等に強い都市を構築する「安全な人のまとまりをつくる」こと、都市機能を相互に連携・補完する交通ネットワークを確保する「人のまとまりの核をつなぐ」ことを将来の都市像の概念として、都市と中山間地域が共存・共生する、人口減少下でも持続可能な、災害に強い都市の実現に向け、様々な取組を進めているところです。

この度の全国大会では、まちづくりにおける様々な課題に対し、地域の特色を生かして、どのように取り組むべきなのか、各地の事例を踏まえながら、議論を深めていただきたいと思います。

結びに、この大会が有意義なものとなりますよう御期待申し上げますとともに、多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

宮崎県知事 河野俊嗣

# 大会の概要

---

- 1 大会会場 宮崎観光ホテル 3階 光耀の間  
宮崎市松山1-1-1  
TEL 0985-27-1212 URL <http://www.miyakan-h.com>
- JR宮崎駅からの交通手段  
徒 歩：約20分 宮崎駅西口より空港・宮崎港方面に向かい、瀬頭交差点を右折し、瀬頭西交差点を左折。  
バ ス：約10分 宮崎駅西口バス乗り場 橋通方面のバスに乗り、「橋通1丁目」で下車、徒歩10分。
  - 宮崎ブーゲンビリア空港からの交通手段  
バ ス：約20分 1番乗り場から乗り、「橋通1丁目」で下車、徒歩10分
  - 宮崎ブーゲンビリア空港からJR宮崎駅までの主な交通手段/所要時間  
JR宮崎空港駅から、「宮崎・延岡方面」に乗り、約10分  
バス1番乗り場から、空港バス等に乗り、約30分
- 2 開催日 平成30年10月25日（木）～26日（金）の2日間
- 3 主催 公益財団法人 都市計画協会
- 4 後援 国土交通省
- 5 協賛 宮崎県、宮崎市
- 6 日程 （詳細は、大会プログラム（4ページ）参照）

## 第1日目

表彰式

全体会議

部会

記念講演

## 第2日目

現地調査 3コース

## ■大会に関するお問い合わせ

第70回都市計画全国大会運営事務局（宮崎県県土整備部都市計画課内）

〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

TEL:0985-26-7192 FAX:0985-32-4456

E-mail [zenkokutoshi70@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:zenkokutoshi70@pref.miyazaki.lg.jp) 担当：井上、平谷、谷口

# 大会プログラム

---

## ◇第1日目：10月25日（木）

受付開始（9:00）

### 開 会（10:00）

- ・開会宣言 宮崎県県土整備部長
- ・主催者挨拶 公益財団法人 都市計画協会会長
- ・開催県挨拶 宮崎県知事
- ・開催市歓迎の言葉 宮崎市長
- ・来賓祝辞 国土交通大臣

### 表彰式（10:35）

- ・第33回都市計画協会会長賞
- ・第54回土地区画整理阿部功労賞
- ・第39回公園緑地折下功労賞

### 全体会議（11:00）

- ・議長選出
- ・主報告 『都市行政をめぐる最近の動きについて』  
国土交通省大臣官房技術審議官
- ・部会長選出

休 憩（11:45）（昼 食）

### 部 会（12:45）

- 【第1部会】テーマ：『ハード・ソフトを組み合わせた災害に強いまちづくり』
- 【第2部会】テーマ：『コンパクトでにぎわいのあるまちづくり』
- 【第3部会】テーマ：『新技術を活用したまちづくり』

（詳細は5ページ参照）

（15:00） 各部会長報告

### 記念講演（15:40）『風景から考えるこれからの都市計画の思想』

講演者 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻  
教授 中井 祐 氏

（プロフィールは6ページ参照）

### 閉 会（16:40）

- ・次期開催県挨拶 新潟県
- ・閉会宣言 宮崎市副市長

## ◇第2日目（現地調査）：10月26日（金）

- 1 県央・県南コース（宮崎市、日南市方面）
- 2 県央・県西コース（宮崎市、都城市方面）
- 3 県北コース（延岡市、日向市、西都市方面）

（詳細は7ページ参照）

## ◇ 部会テーマ

### 【第1部会】

テーマ：『ハード・ソフトを組み合わせた災害に強いまちづくり』

国は東日本大震災を受け、南海トラフ巨大地震の想定地震・津波を見直すため、内閣府に「南海トラフの巨大地震モデル検討会」を立上げ、平成23年には「津波防災地域づくりに関する法律」を制定し、多種多様なハードとソフト施策の組み合わせによる「多重防御による減災」に重きを置き、地域づくり・まちづくりの視点も踏まえた対策に取り組んでいくこととされた。

本部会では、地震津波をはじめとする大規模な自然災害に係る総合的なインフラ整備とソフトの施策を組み合わせたまちづくりについて、各地の取組事例を参考に意見交換を行う。

### 【第2部会】

テーマ：『コンパクトでにぎわいのあるまちづくり』

地方都市の現状は、急速な人口減少と高齢化から、これまでの中心市街地が低密度化を招き、都市のスポンジ化が課題となっている。これまで一定の人口密度のもとに支えられてきた経済活動・医療・福祉・子育て支援等の生活サービスが衰退することが懸念され、消滅可能性都市も報道されている。

このような中、持続可能な次世代の都市構造としてコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりが掲げられ、拡散型都市構造から集約型都市構造への転換が求められている。

本部会では、にぎわいを再興させるコンパクトなまちづくりの取組について、各地での事例を参考に意見交換を行う。

### 【第3部会】

テーマ：『新技術を活用したまちづくり』

近年、IoT（Internet of Things）、ロボット、人工知能（AI）、ビッグデータといった社会の在り方に影響を及ぼす新たな技術の進展が進んできており、「Society 5.0」（超スマート社会）が、第5期科学技術基本計画（平成28～平成32年度）において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されるなど、イノベーションの進展による経済社会構造の大きな変革が、世界的な潮流として進んでいくと考えられる。

先端技術の実装という世界的な潮流の中で、現在進めているコンパクトシティ政策の中に、これらの要素をどのように取り込んでいくかを検討する必要がある。

本部会では、各地域で新技術を活用したまちづくりを行っている事例を参考に意見交換を行う。

# 記念講演 講師 なかい ゆう 中井 祐 氏 プロフィール

## ◇専門

景観論、近代土木デザイン史、  
公共空間・公共施設のデザインとまちづくり、等

## ◇学位

工学博士

## ◇現職

東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授

## ◇経歴

東京大学工学部土木工学科卒業

東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程 修了

1993年～ (株)アプル総合計画事務所入社

1996年～ 東京工業大学工学部社会工学科 教務職員

1997年～ 東京工業大学工学部社会工学科 助手

1998年～ 東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻 助手

2003年～ 東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻 専任講師

2004年～ 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 助教授

2010年～ 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授



## ◇主なデザイン・まちづくりプロジェクト

岸公園（松江市）、河戸堰（宿毛市）、砂走公園（加賀市）、  
ベレン公園図書館（コロンビア国メデジン市）、牛久駅東口駅前広場（牛久市）、  
四季の森公園（中野区）、大分県竹田市城下町再生、岩手県大槌町復興まちづくり、  
山梨県山中湖村景観まちづくり、ほか

## ◇主な受賞

土木学会デザイン賞最優秀賞（2004年）

土木学会論文賞（2006年）

グッドデザイン賞（復興デザイン賞）（2012年）

ランドスケープコンサルタンツ協会賞奨励賞（2012年）

竹田市特別功労表彰（2012年）

Primio Latinoamericano de Arquitectura Rogelio Salmona: 佳作（2016年）ほか

## ◇主な著書

『近代日本の橋梁デザイン思想 三人のエンジニアの生涯と仕事』 東京大学出版会 2005年

『風景の思想』 共著 学芸出版社 2012年 ほか

# 現地調査

◇調査月日：10月26日（金）

## 1 県央・県南コース（宮崎市、日南市）

- 8：30 出発（JR宮崎駅 集合）
- 8：45 宮崎市（防災「島山地区複合型津波避難施設」）
- 10：35 日南市（伝建地区「飢肥地区」）
- 11：45 昼食（日南市内）
- 12：55 日南市（都市再生「油津～油津港」）
- （15：15頃 宮崎空港経由）
- 15：40 宮崎市（街路「小戸之橋」）
- 16：40頃 解散（JR宮崎駅）

## 2 県央・県西コース（宮崎市、都城市）

- 8：30 出発（JR宮崎駅 集合）
- 9：30 都城市（都市再生「都城中央地区」）
- 10：40 都城市（公園「早水公園」）
- 11：35 昼食（都城市内）
- 13：35 宮崎市（宮交ポタニックガーデン青島）
- （14：55頃 宮崎空港経由）
- 15：30 宮崎市（公園「生目の社運動公園」）
- 16：15頃 解散（JR宮崎駅）

## 3 県北コース（延岡市、日向市、西都市）

- 8：30 出発（JR宮崎駅 集合）
- 9：20 西都市（都市再生「妻北地区」）
- 9：55 西都市（公園「特別史跡公園西都原古墳群（西都原考古博物館）」）
- 11：00 西都市（公園「特別史跡公園西都原古墳群（西都原ガイダンスセンター）」）
- 12：00 昼食（日向市内）
- 13：30 延岡市（都市再生「延岡駅周辺地区」）
- 14：50 日向市（都市再生「日向市駅周辺」、区画整理「日向市駅周辺」）
- 16：30頃 解散（JR宮崎駅）
- 17：10頃 解散（宮崎空港）

# コースの概要

## 1 県央・県南コース (宮崎市、日南市)



### ◆島山地区複合型津波避難施設(宮崎市津波避難困難地区対策事業)(宮崎市)

本地区は、南海トラフ巨大地震で甚大な被害が予想され、津波発生時の特定避難困難地域となっていました。

防災研修フロア(集会室、会議室、厨房)や災害全般を想定した備蓄品や資機材等を保管する倉庫を兼ねた複合型避難施設の設置は宮崎県内自治体初であり、施設完成により、同地区の特定避難困難地域は全て解消されました。

### ◆飫肥城(日南市)

飫肥城は伊東市と島津氏により、103年にわたって激しくその領有権を争われた城です。日本の歴史においてもこれだけ長期間、ふたつの勢力がひとつの城をめぐる争いを続けた例は珍しいです。現在、本丸跡には日南市立飫肥小学校(藩校の振徳堂が前身)が建てられており、1978年(昭和53年)には大手門が復元されています。また、NHK連続テレビ小説「わかば」のロケ地になったことでも有名です。



### ◆油津地区(都市再生整備計画事業)(日南市)

本地区は、多様な都市機能や商業施設等が集積するとともに、歴史的建造物の油津赤レンガ館や堀川運河などの観光資源を有する中心市街地であるが、小売店舗数や歩行者通行量などが減少しており、賑わいの再興と活気のある魅力拠点の形成が求められています。

このことから、歴史的資産を活用して交流人口の増加を図るとともに、社会基盤や都市機能等の既存ストックを活用して利便性や魅力度の高いコンパクトシティの形成により、快適な市街地環境の実現と魅力的なまちとして再興し、賑わいのある中心市街地を推進することとしています。

### ◆昭通通線(小戸之橋架替事業)(宮崎市)

本路線は、宮崎市内中心部を流れる大淀川を渡河し、本市の南北方向を結ぶ幹線道路となります。その大淀川を結ぶ小戸之橋は、旧橋が昭和38年に延長503m片側一車線で建設されましたが、約50年が経過して老朽化も著しく、当時1日約3万台の交通量で渋滞が慢性化していました。

そこで、平成20年度に架替え新橋構想に着手し、同23年度に景観等に配慮した設計とした後、同25年度から旧橋の撤去を開始しました。旧橋撤去後平成27年度に設置工事に着手し、総延長1,048m(うち橋梁506m)の新橋及び取付道路の整備を順次進めており、同32年度末の開通を目指して、最新の基準に基づいた耐震性能と歩行者の安全を確保した新たな小戸之橋を設置しているところです。

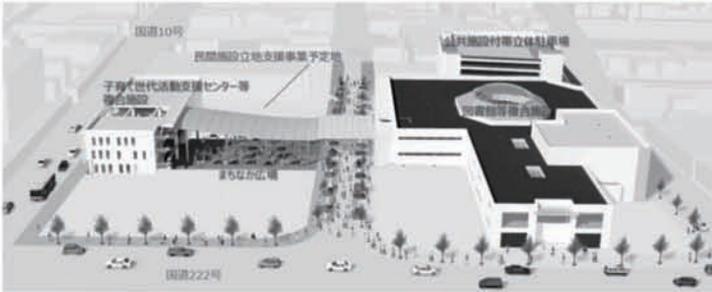


## 2 県央・県西コース (宮崎市、都城市)

### ◆都城市中央地区都市再生整備計画事業(都城市)

本地区は、商業、公共、医療、金融施設等が集積する当市の中心市街地で、これまでも様々な形で都市再生整備計画を進めてきた区域であるが、近年、2つの大型商業施設が閉店したことで、まちなかの活力低下が見られることから、賑わいと活力のある中心市街地の再生が求められています。

このことから、図書館、子育て世代活動支援センター、地域交流センター、多目的広場などの公共施設や商業施設の整備を、官と民の協働により一体的に進めることで、中心市街地の集客施設入込数や歩行者通行量の増加を図り、都市機能を集約したコンパクトシティの取組を進めています。



### ◆都城市早水公園整備事業(都城市)

早水公園は体育文化センターを中心に湧水を利用した修景池や万葉植物園、あやめ園、弓道場等を有し、市民の健康増進やスポーツ、レクリエーション等の憩いの場として幅広い年代に活用されている公園です。

市民利用のほかに、九州縦貫自動車道へのアクセス性、近隣のスポーツ施設との連携が可能なことから、全国的な大会の開催やキャンプ等の施設としても利用されています。また、災害発生時に拠点となる防災公園としての機能拡充を図り、市民が安全・安心に利用できる公園づくりを行っています。



### ◆宮交ボタニックガーデン青島の再整備(宮崎市)

当園は、昭和40年、宮崎市の観光名所である青島に群生する、特別天然記念物ピロウなど、亜熱帯植物の学術研究や植物の教育の場として整備されました。

開園以来50年以上が経過し、施設の老朽化が課題となっていたことから、平成26年度から施設の再整備に着手し、平成28年3月にリニューアルオープンしています。

再整備では、旧大温室を建て替え、室内には姉妹植物園であるシンガポール植物園とゆかりのある花々やマーライオン像を整備するなど、植物園の更なる魅力向上に繋げています。

リニューアル後は、来園者が大幅に増えただけではなく、周辺の民間施設の開発が次々と動き出すなど、青島地域の活性化の起爆剤となっています。

### ◆生目の杜運動公園(宮崎市)

市制70周年記念事業として平成11年から平成19年まで約10年かけて、市民が生涯を通じてスポーツに親しむことのできるための総合スポーツ公園として整備されました。

今では、春と秋に福岡ソフトバンクホークスのキャンプ地として賑わいをみせており、また、1年を通して世界並びに全国規模の各種スポーツ大会も数多く開催され、「スポーツランドみやざき」を推進するうえで重要なスポーツ施設の一つを担っています。



### 3 県北コース (延岡市、日向市、西都市)

#### ◆特別史跡公園西都原古墳群(西都市)

当公園は、恵まれた自然と300余基の古墳を有し、国の特別史跡指定を受け、「風土紀の丘」第1号として整備された都市公園です。

古墳の作られた時期は、4世紀から7世紀前半と推定され、御陵墓参考地である男狭穂塚、女狭穂塚をはじめ、前方後円墳、円墳、地下式横穴墓など多種多様な古墳を見ることができる全国有数の巨大古墳群として知られ、今年5月には文化庁より日本遺産に認定されました。

また、園内は年間を通して四季折々の草花、緑陰があり、春になると約2,000本の桜と畑一面の菜の花、秋にはコスモスが咲くなど、県民の憩いとレクリエーションの場として親しまれています。



#### ◆妻北地区(妻北地区都市再生整備計画事業)(西都市)

西都市は、伝承地や遺跡等が多数存在しており、隣接する特別史跡公園西都原古墳群には多数の観光客が訪れています。

しかしながら、それら文化遺産を有機的に結びつけるネットワークが未整備であり、また衰退傾向にある市街地にそれら観光客を誘導する施策が求められています。

このことから、西都原古墳群や点在する文化遺産、中心市街地を結ぶネットワークを整備することにより観光客の導線を確認し、中心市街地の賑わいによる地域再生を図ることとしています。

#### ◆延岡駅周辺地区(延岡駅周辺地区都市再生整備計画事業)(延岡市)

延岡駅は、古くから本市の玄関口として栄え、都市機能及び商業の拠点となる地域であるが、人口減少や郊外型店舗の進出、商店の後継者不足による空店舗の増加など、商業地としての魅力が減少してきており、本市の玄関口にふさわしい賑わいの拠点づくりが求められておりました。

このことから、本事業において、交通結節点である延岡駅周辺に賑わいの交流拠点となる観光交流センター、地域交流センター、延岡駅総合待合施設、延岡駅前北通線の道路、市民交流広場、延岡駅前駐車場の整備により、センター施設利用者の回遊性と利便性を向上することで、中心市街地の歩行者通行量増加を図ることとしています。



#### ◆日向市駅周辺(土地区画整理事業・都市再生整備計画事業)(日向市)

本地区は、JR日向市駅を核とする本市の中心市街地であり、宮崎県北地方拠点都市地域の「日向市生活・文化交流拠点地区」に位置づけられ、まちのにぎわいの復活の拠点、市街地の中核拠点、周辺地域との連携の拠点としての街なかの再生が望まれています。

このため、土地区画整理事業をはじめ、鉄道の高架化、商業の活性化、公共公益施設の誘導と併せ、駅を中心とした街なか空間の整備を行うとともに、天領時代の富高陣屋や歴史のある十五夜まつりなどの資源を活かしながら、日向広域圏における「山」と「海」の文化が出会う「地域の顔づくり」を進めています。

# 大会参加登録・宿泊・お弁当・交通のご案内

謹啓 皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
この度、「第70回 都市計画全国大会」が宮崎県宮崎市において開催されますことを心より歓迎申し上げます。  
本大会にご参加されます皆様方のご便宜をお図りするため、ご宿泊等のお世話を弊社東武トップツアーズ(株)宮崎支店がお手伝いさせていただくことになりました。  
本大会が有意義かつ盛会となりますよう、心を込めて準備させて頂いております。  
つきましては、下記申込要項をご参照の上、是非お申込頂きますようお願い申し上げます。  
皆様方のご来県を心よりお待ちしております。

謹白

東武トップツアーズ株式会社宮崎支店  
支店長 竹内 幹也

## 1. お申込み手続きのご案内

### (1) お申込方法

お申込は、インターネット上のお申込サイトへの入力により、お手続き願います（詳細は下記）。  
大会申込用ホームページ <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/toshikeikaku70/>

### (2) お申込締切日 **平成30年9月14日(金)**

### (3) お申込先

#### 旅行企画・実施（お申込・お問合せ先）

観光庁長官登録旅行業第38号 JATA正会員 ポンド保証会員

東武トップツアーズ株式会社宮崎支店『第70回都市計画全国大会』係

〒880-0805 宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル4階

TEL (0985) 25-6111 FAX(0985) 29-3010

担当者：立山 恵・加藤 潤也 E-mail:toshikeikaku70@tobutoptours.co.jp

営業時間 9：00～18：00（平日） ※土曜・日曜・祝日は休業

総合旅行業務取扱管理者：竹内 幹也



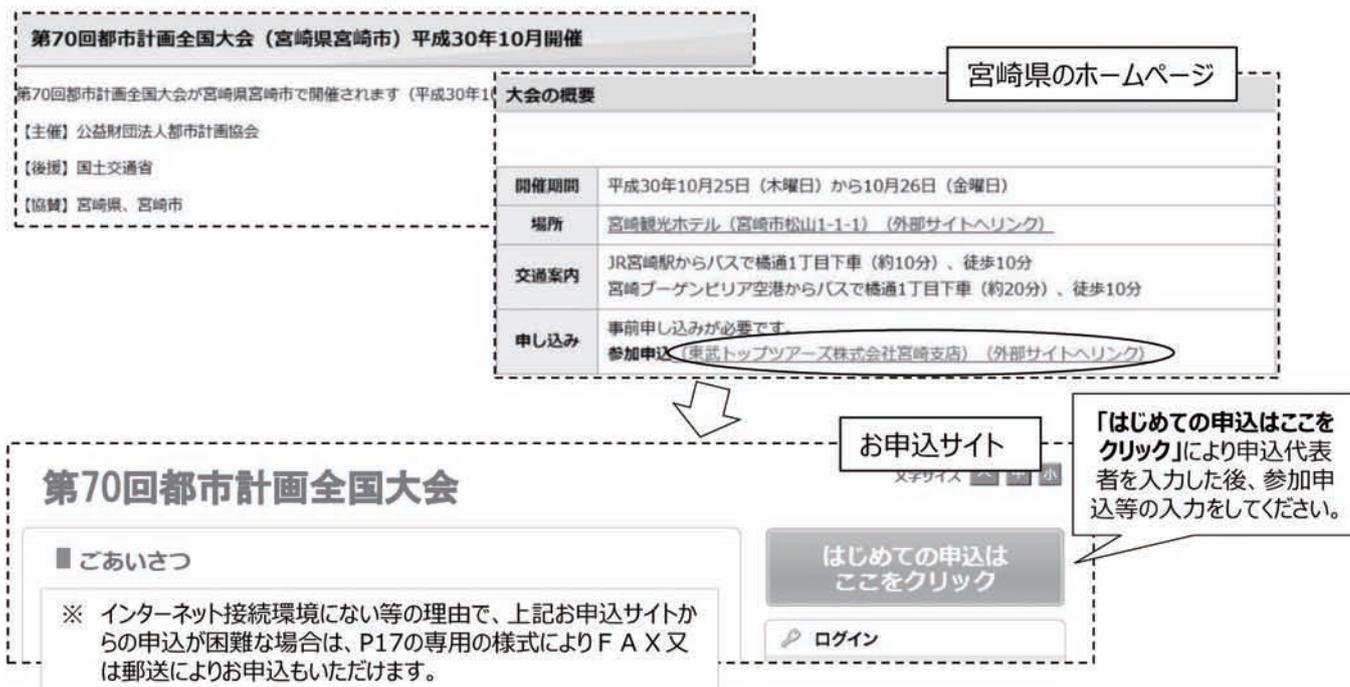
旅行業公正取引  
協議会 会員

※申込や支払に関する質問、要望等についても、上記にお問合せください。

## お申込手続の流れ

宮崎県県土整備部都市計画課のホームページからも、お申込サイトにアクセスできます。

検索サイトから **宮崎県 都市計画全国大会** で **検索**



**2. 会議参加費のご案内** ※会議参加費は大会本部からの依頼に基づき、東武トップツアーズ(株)が代行收受するものです。

期日：平成30年10月25日(木) 10:00～17:00 9:00～受付  
 平成30年10月26日(金) 8:30～16:00頃 現地視察

大会会場：宮崎観光ホテル

- 1) 会議参加費(10月25日)：11,000円(内訳：会議配布資料・大会報告書代9,800円昼食代1,200円)
- 2) 現地調査代(10月26日)：7,000円(内訳：バス借上等5,800円 昼食代1,200円)

※部会は第1、第2、第3部会の中から、参加を希望される部会を申込時にご選択ください。

※現地調査は、3つのコースの中からご希望のコースを申込時にご選択ください。

※部会、現地調査は定員の関係でご希望に添えない場合がありますので、必ず第2希望までご選択ください。

※昼食につきましては、大会運営事務局でご用意した弁当(有料・会議参加費に含む)以外は、大会運営上、会場への持込は不可とさせていただきます。また、2日目につきましても現地調査の円滑な進行を図る必要がありますので大会運営事務局でご用意する昼食をご利用ください。

※現地調査は東武トップツアーズ(株)の募集型企画旅行です。コースについては7ページをご覧ください。

**3. 大会会場：交通アクセスのご案内【15ページ参照】**

宮崎観光ホテル [宮崎市松山1丁目1-1]

※宮崎駅より徒歩約20分もしくはバスで「橘通1丁目」下車、その後徒歩約10分

**4. 請求書および領収証について**

1) 「請求書」は、申込完了後、申込代表者に一括送付します。

2) 「領収証」は、大会終了後に、下表により申込代表者に一括送付します。

種類	請求書及び領収書の但し書き	金額	発行例
A	会議参加費(会議配布資料等)	9,800円	全日程参加の場合 →A・B・C・Dを発行
B	現地調査費(バス借上等)	5,800円	
C	10/25 昼食代	1,200円	1日目のみ参加の場合 →A・Cを発行
D	10/26 昼食代	1,200円	

**5. お申込後の変更・取消について**

お申込み後のお取消しに関しまして下記の通り取消料がかかります。会議参加費についてのお取消は大会前日10月24日(水)まで承り、後日返金致します。

※お申込後の変更・取消はウェブ上でご自身で行ってください。取消料が発生する期間からの変更・取消はメールもしくはFAXで担当者にご連絡をお願いいたします。お電話でのお取消し、変更受付は致しかねます。予めご了承ください。

※取消等のお申し出の受付は当社の営業日・営業時間内とします。営業時間終了後に受信したFAXは翌営業日の受付となります。

<取消料>

**【現地調査コース取消料】**

～11日前	10日前 ～8日前	7日前 ～2日前	前日	当日	旅行開始後・ 無連絡不参加
無料	20%	30%	40%	50%	100%

**【宿泊プラン取消料】**

～8日前	7日前 ～2日前	前日	当日	旅行開始後・ 無連絡不参加
無料	30%	40%	50%	100%

**【弁当取消料】**

～3日前	2日前 以降
無料	100%

※上記取消日は利用日の前日から起算した日数です。取消に伴うご返金は、大会終了後、上記取消料を差し引いてご返金いたします。尚、事務手続上、多少返金にお時間がかかる場合がございますので、予めご了承ください。また、宿泊については申込泊数分が1つの募集型企画旅行になりますので、契約成立後に解除される場合は合計宿泊代金に対し上記の取消料を申し受けます。なお、旅行開始後のお取消しについては100%の取消料となり返金はありません。

**6. 個人情報の取扱い**

当社はお申込みの際、提出いただいた個人情報については大会事務局と東武トップツアーズ(株)が共同で利用し、参加者との連絡調整、参加者名簿の作成、大会事業、旅行手配等の目的以外で使用することなく、無断で他者に提供することはありません。

## 7. 宿泊ホテルのご案内

期 日：平成30年10月24日（水）・25日（木）・26日（金）

宿泊代金：1泊朝食付 お一人様あたり サービス料・税金込み

※下記宿泊プランは東武トップツアーズ(株)宮崎支店が企画・実施する募集型企画旅行となります。

最少催行人員1名、添乗員は同行しません。

旅行条件につきましてはお申込サイトに記載の旅行条件説明書をご覧ください。

地図 番号	ホテル名	部屋タイプ	宿泊代金	申込 記号	宮崎駅からの所要 時間（徒歩）	備 考
①	宮崎観光ホテル(東館)	ツイン ツインシングル1ース	13,000円 18,500円	A-1 A-2	約20分	大会会場
	宮崎観光ホテル(西館)	シングル ツイン ツインシングル1ース	11,500円 11,000円 16,000円	B-1 B-2 B-3		
②	グリーンリッチホテル宮崎	シングル	7,500円	C	約21分	
③	レガロホテル宮崎	シングル	8,000円	D	約14分	
④	リッチモンドホテル 宮崎駅前	シングル	9,800円	E	約2分	
⑤	東横イン宮崎駅前	シングル	5,700円	F	約2分	
⑥	エアラインホテル	シングル	7,000円	G	約14分	
⑦	ホテルルートイン宮崎	シングル	7,800円	H	約13分	

※ご希望のホテルや部屋タイプが満員等の場合は他の同等ホテルにてご案内させていただく場合がございますのでご了承ください。また第3希望まで必ずご記入ください。

第1・第2希望のいずれも満室の場合は他の施設でご案内をさせていただく場合もございます。

※ツインをご希望の場合は同室者名を申込書備考欄にご記入ください。

※禁煙・喫煙につきましてはお部屋の数に限りがございます。

禁煙についてはご希望に添えず消臭対応のお部屋になる場合もございますのでご理解賜りますようお願いいたします。

※朝食のキャンセルはお受けできませんので予めご了承ください。

※ホテルでの電話代など個人勘定に伴う費用はチェックアウトの際に直接宿泊施設へお支払いください。

駐車場に関する予約・お問い合わせは宿泊施設決定後、直接施設へお尋ねください。

※上記のうち、③⑤⑦のホテルの朝食はホテルによる無料サービスとなっております。

**宿泊施設案内（地図）は15ページをご参照ください**

## 8. アクセスのご案内

宮崎空港・宮崎駅から宮崎観光ホテルまでの主なアクセスについてご案内いたします。

<JR利用>

宮崎空港→宮崎駅「宮崎空港線上り 南宮崎・宮崎・延岡方面（上り）」

<バス利用>

宮崎空港→橋通1丁目下車「宮崎空港連絡バス 宮崎駅行き」下車後徒歩約10分

宮崎駅→橋通1丁目下車（宮交シティ 大学病院 行き等）下車後徒歩約10分

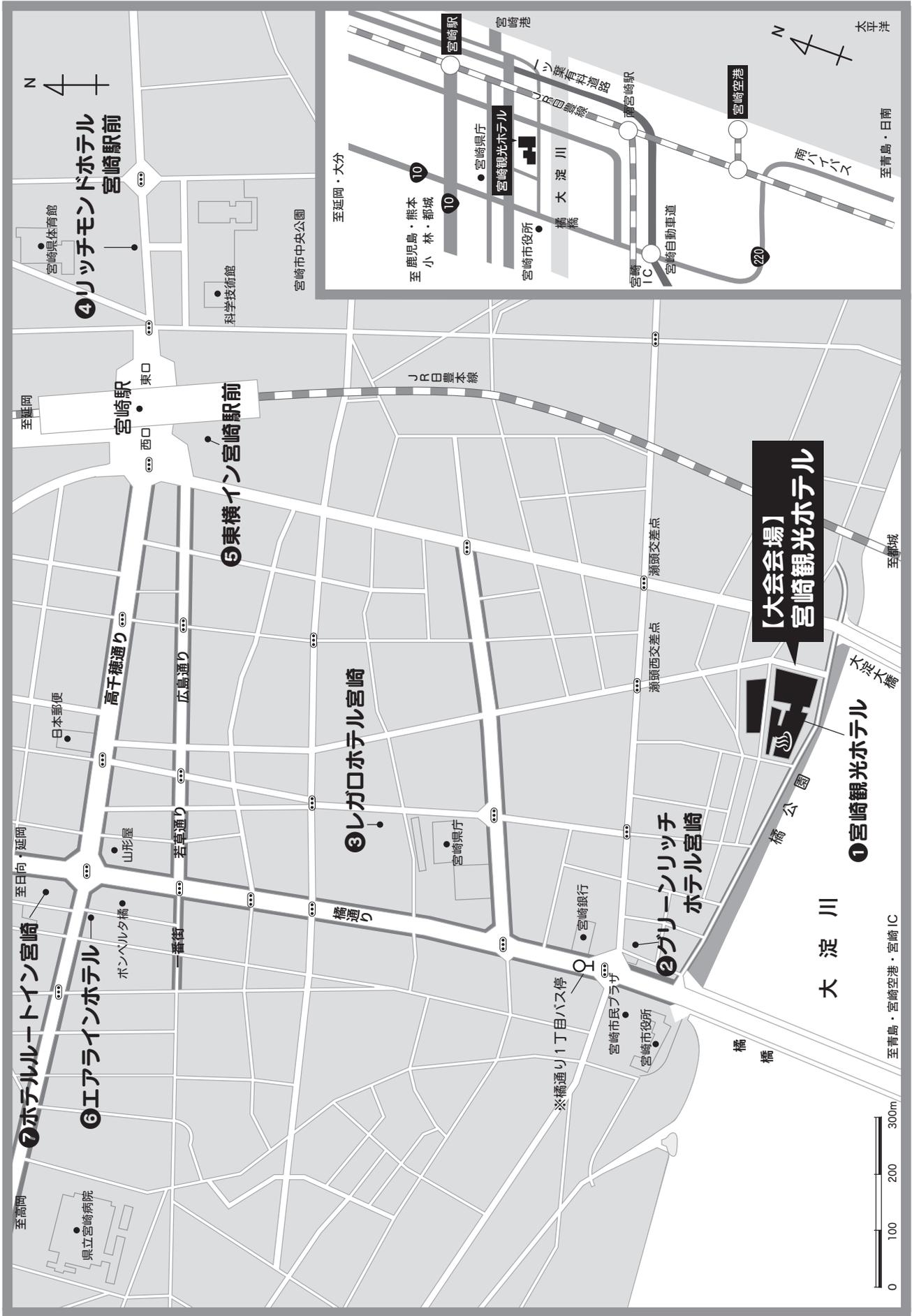
<航空機利用>

宮崎ブルーバリア空港発着のスケジュール（2018年7月現在の時刻表）

往 路					復 路				
行き先	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	行き先	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻
東京 (羽田) ↓ 宮崎	SNA/ANA	51/3751	06:45	08:25	宮崎 ↓ 東京 (羽田)	SNA/ANA	52/3752	07:35	09:10
	ANA	601	07:35	09:15		JAL	688	07:50	09:30
	JAL	687	08:00	09:35		ANA	602	08:05	09:45
	SNA/ANA	53/3753	08:20	10:00		ANA	604	09:55	11:35
	ANA	603	09:20	11:00		JAL	690	10:20	12:00
	SNA/ANA	55/3755	09:45	11:25		SNA/ANA	54/3754	10:35	12:15
	JAL	689	10:00	11:40		ANA	608	11:40	13:20
	JAL	691	11:40	13:15		SNA/ANA	56/3756	11:55	13:30
	SNA/ANA	57/3757	12:00	13:40		JAL	692	12:15	13:55
	ANA	609	13:20	15:00		JAL	694	14:10	15:50
	JAL	693	14:35	16:10		SNA/ANA	58/3758	14:15	15:50
	SNA/ANA	59/3759	14:45	16:25		ANA	610	15:45	17:25
	JAL	695	16:30	18:05		JAL	696	16:55	18:35
	SNA/ANA	61/3761	17:05	18:50		SNA/ANA	60/3760	16:55	18:40
	ANA	613	17:40	19:20		SNA/ANA	62/3762	18:25	20:10
	ANA	617	18:50	20:25		JAL	698	18:55	20:35
JAL	697	19:10	20:45	SNA/ANA	64/3764	19:25	21:10		
SNA/ANA	63/3763	19:10	20:55	ANA	618	20:05	21:45		
大阪 (伊丹) ↓ 宮崎	ANA	501	07:15	08:20	JAL	2430	07:35	08:40	
	JAL	2431	07:25	08:30	ANA	502	07:40	08:45	
	ANA	503	09:45	10:50	JAL	2432	09:00	10:05	
	JAL	2433	10:40	11:45	ANA	504	10:10	11:20	
	JAL	2437	12:35	13:40	ANA	506	11:25	12:30	
	ANA	505	13:10	14:15	JAL	2434	12:20	13:25	
	ANA	507	15:50	17:05	JAL	2438	14:25	15:30	
	ANA	509	16:55	18:10	ANA	508	14:55	16:00	
	JAL	2441	17:25	18:30	ANA	510	17:35	18:45	
	JAL	2443	19:50	20:55	ANA	512	19:05	20:10	
ANA	511	19:50	20:55	JAL	2442	19:05	20:15		
福岡 ↓ 宮崎	JAL	3621	07:10	07:55	JAL	3620	07:35	08:25	
	ANA	4663	07:20	08:00	JAL	3622	08:25	09:15	
	ANA	4665	09:50	10:35	ANA	4664	08:30	09:20	
	JAL	3625	10:20	11:05	ANA	4666	11:05	11:55	
	JAL	3629	11:45	12:30	JAL	3626	11:35	12:25	
	ANA	4667	12:30	13:15	JAL	3630	13:00	13:50	
	JAL	3631	13:35	14:20	ANA	4668	13:45	14:35	
	ANA	4957	13:35	14:20	JAL	3632	14:50	15:40	
	JAL	3633	14:25	15:10	ANA	4958	14:50	15:40	
	ANA	4669	15:10	15:55	JAL	3634	15:40	16:30	
ANA	4961	19:15	20:00	ANA	4670	16:25	17:15		
JAL	3639	19:40	20:25	ANA	4962	20:30	21:20		
JAL	3641	20:15	21:00	JAL	3642	20:55	21:45		
名古屋 ↓ 宮崎	ANA	341	08:15	09:40	宮崎	ANA	342	09:00	10:15
	ANA	345	10:45	12:10	↓	ANA	344	12:40	14:05
	ANA	347	17:10	18:25	名古屋	ANA	348	18:45	20:05
沖縄→宮崎	ANA/SNA	68/3768	16:25	17:50	宮崎→沖縄	SNA/ANA	67/3767	09:05	10:35

※SNA：ソラシディア ANA：全日空 JAL：日本航空

# 第70回都市計画全国大会 会場案内図



# 参加申込書 区分・記号一覧表

区分	第一分類 機関	記号	第二分類 機関(詳細)
1	国土交通省	1	国土交通省本省
		2	九州地方整備局
		3	各地方整備局・北海道開発局 (九州地方整備局を除く)
2	内閣府		沖縄総合事務局
3	(公財)都市計画協会		
4	民間		
5	都道府県	1	北海道
		2	青森県
		3	岩手県
		4	宮城県
		5	秋田県
		6	山形県
		7	福島県
		8	茨城県
		9	栃木県
		10	群馬県
		11	埼玉県
		12	千葉県
		13	東京都
		14	神奈川県
		15	新潟県
		16	富山県
		17	石川県
		18	福井県
		19	山梨県
		20	長野県
		21	岐阜県
		22	静岡県
		23	愛知県
		24	三重県
		25	滋賀県
		26	京都府
		27	大阪府
		28	兵庫県
		29	奈良県
		30	和歌山県
		31	鳥取県
		32	島根県
		33	岡山県
		34	広島県
		35	山口県
		36	徳島県
		37	香川県
		38	愛媛県
		39	高知県
		40	福岡県
		41	佐賀県
		42	長崎県
		43	熊本県
		44	大分県
		45	宮崎県
		46	鹿児島県
		47	沖縄県

区分	第一分類 機関	記号	第二分類 機関(詳細)
6	市区町村 (政令市を含む)	1	北海道
		2	青森県
		3	岩手県
		4	宮城県
		5	秋田県
		6	山形県
		7	福島県
		8	茨城県
		9	栃木県
		10	群馬県
		11	埼玉県
		12	千葉県
		13	東京都
		14	神奈川県
		15	新潟県
		16	富山県
		17	石川県
		18	福井県
		19	山梨県
		20	長野県
		21	岐阜県
		22	静岡県
		23	愛知県
		24	三重県
		25	滋賀県
		26	京都府
		27	大阪府
		28	兵庫県
		29	奈良県
		30	和歌山県
		31	鳥取県
		32	島根県
		33	岡山県
		34	広島県
		35	山口県
		36	徳島県
		37	香川県
		38	愛媛県
		39	高知県
		40	福岡県
		41	佐賀県
		42	長崎県
		43	熊本県
		44	大分県
		45	宮崎県
		46	鹿児島県
		47	沖縄県
7	その他		

本大会の申込方法は、原則としてインターネット上のお申込サイトへの入力によりお手続をお願いしておりますが、インターネット接続環境にない等の理由で、お申込サイトからの申込が困難な場合のみ、下記申込書にご記入の上FAX又は郵送にてお申込ください。

### 第70回都市計画全国大会参加申込書

大会参加手続及び旅行手配のために必要な範囲内での大会事務局、運送・宿泊機関・保険会社等への個人情報提供について同意の上、本旅行に申込みます。

【新規・変更・取消】○をつけてください。

お申込締切日：平成30年9月14日(金)必着

申込日 平成30年 月 日  
 東武トップツアーズ(株)宮崎支店 FAX番号：0985-29-3010

団体名(国機関名、都道府県名、市町村名)	記号
※区分	

申込担当者名	連絡先 電話番号
所属名	連絡先 FAX番号
郵便番号	連絡先 メールアドレス
住所	

※別表の区分・記号一覧表からご記入ください。例) 国土交通省本省の場合「区分」1「記号」1

	所属名	職名	フリガナ 参加者氏名 (姓) (名)	部会			現地調査			宿泊希望						
				第1 部会	第2 部会	第3 部会	第1 コース	第2 コース	第3 コース	10/24	10/25	10/26	第1 希望	第2 希望	第3 希望	
例	宮崎市都市計画課		宮崎 タロウ 宮崎 太郎	1	2				1	2		A-1	A-1	A-1	B	C
1			-----													
2			-----													
3			-----													
4			-----													
5			-----													

希望する部会・コースについて、第1希望の場合は「1」、第2希望の場合は「2」を記載してください。  
 希望するホテルの番号を欄に記載してください。

取消の場合は、ご返金の口座をご記入ください。	銀行名	支店
	口座番号	備考・同室者名など
	当座・普通 No.	
	口座名義	

注① 現地調査は、必ず第2希望までご記入ください。  
 注② 宿泊希望は、必ず第3希望までご記入ください。  
 注③ この申込書をFAX又は郵送にてお送りください。控え(コピー)を必ず保管してください。  
 (お申込み欄が不足している場合は、この申込書をコピーしてご利用ください。)